

毛沢東



[毛沢東 下载链接1](#)

著者:[日]遠藤譽

出版者:新潮社

出版时间:2015-11-13

装帧:

isbn:

驚愕! 人民を裏切っていたのは、「建国の父」その人だった。

「私は皇軍に感謝している」——。日中戦争の時期、実は毛沢東は国民党の情報を日本に売り、巨額の情報提供料をせしめていた。それどころか、中共と日本軍の停戦すら申し入れている。毛沢東の基本戦略は、日本との戦いは蒋介石の国民党に任せ、温存した力をその後の「国民党潰し」に使い、自分が皇帝になることだったのだ。中国研究の第一人者が、徹底して涉猟した資料で物語る「中国共産党の不都合な真実」。

作者介绍:

1941年中国生まれ。中国革命戦を経験し1953年に日本帰国。東京福祉大学国際交流センター長、筑波大学名誉教授、理学博士。中国社会科学院社会学研究所客員研究員・教授などを歴任。著書に『「中国製造2025」の衝撃 翠はいま何を目論んでいるのか』（現在5刷り重版）、『翠 vs. トランプ 世界を制するのは誰か』、『毛沢東 日本軍と共謀した男』、『卡子(チャーズ) 中国建国の残火』（中英文版も）、『チャイナ・セブン <紅い皇帝> 翠』、『ネット大国中国 言論をめぐる攻防』、『チャイナ・ジャッジ 毛沢東になれなかった男』、『中国動漫新人類 日本のアニメと漫画が中国を動かす』など多数。

目録: はじめに——中華民族を裏切ったのは誰なのか?

第一章 屈辱感が生んだ帝王学

生い立ち

革命への目覚め

知識人憎悪の原点は「北京大学」

第二章 「満州事変」で救われる

湖南での活動から中国共産党建党まで

「ヤドカリ戦略」で国民党幹部に

汪兆銘と親交を結ぶ

蒋介石の直感

蒋介石の苦悩と張作霖爆殺事件

虎は三頭は要らぬ——井岡山での大量殺戮

国の中に「国」をつくる

満州事変で「救われた」紅軍

内に秘めたコミンテルンへの憎悪

第三章 日中戦争を利用せよ——西安事件と国共合作

長征を成功させた日本軍のアヘン政策

蒋介石拉致事件をめぐる陰謀

「抗日には兵力の10%しか注ぐな!」

毛沢東は「南京大虐殺」をどう見ていたのか?

(続きは「目次」を参照)

・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[毛沢東_下载链接1](#)

标签

历史

毛泽东

中共党史

中国近现代史

黑历史

真相

中国历史

评论

7，补中文版。

和另一本書「MAO The Unknown Story」，對照著讀的.遠藤教授不愧是學理科的，不僅有新的石錘資料，敘述文字理性客觀，頗為可信.

开卷有益！

汪精卫同行，冈村宁次密友，潘汉年主子！

[毛沢東_下载链接1](#)

书评

[毛沢東_下载链接1](#)